

令和7年第1回教育委員会臨時会議事録

開 催 日 時 令和7年6月25日（水）
午後2時00分～午後2時30分

場 所 八潮市役所会議室4－1

出席者	教 育 長	井 上 正 人
	教育長職務代理者	加 藤 正 道
	委 員	木 下 史 江
	委 員	高 橋 洋 一
	委 員	橋 本 珠 美
事務局出席者	教 育 部 長	千 葉 靖 志
	教育部副部長兼社会教育課長	倉 林 昌 也
	教 育 総 務 課 長	松 本 啓 介
	教育総務課庶務係長	関 根 郁 也

《開会の言葉及びあいさつ》 井上教育長

《会議事項》

1. 議 題

議案第27号 令和7年度八潮市一般会計補正予算案の提出について

[説明者 松本教育総務課長]

教育に関する事務に係る部分の歳出補正予算案を八潮市長に要求することについて、議決を求める。

令和7年6月25日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 歳出予算の不足を見込み、令和7年度八潮市一般会計補正予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

○加藤教育長職務代理者

受変電設備はメーカー受注生産品となるが、先に工事を進めるということでもいいのでしょうか。

●松本教育総務課長

室外機の設置に伴うコンクリートの造成工事や体育館内の室内機の設置工事等を先行して進めてもらう予定です。

○加藤教育長職務代理者

いつまで体育館は使えないのでしょうか。

●千葉教育部長

内部調整がまだ済んでいない状況のため、市民協働推進課と調整させていただきます。

○木下委員

今回、なぜこのような事態となってしまったのでしょうか。

●松本教育総務課長

これまでに空調設備設置済みの小中学校と同じ業者へ設計を依頼しており、空調設備の設計に関する実績は有していたものと考えております。しかしながら、業者側で当然設計前に受変電設備内に収めることができるのかどうかの確認を行ったものの、当該業者の確認結果と現場の実際の状況とに相違する箇所があったものと考えております。

○橋本委員

当初の設計から約4,000万円も金額が変わり、今後、変圧器の基準の変更など、設備を設置してから不具合があっては困るので、第三者を入れてもう一度検討も必要なのかと思います。

●松本教育総務課長

受変電設備のメーカーについては複数社ありますが、メーカーごとに設計や仕様に異なる点があり、他社の受変電設備について客観的な意見を求めることは難しいと考えております。ただし、妥当性の検証といたしましては、設計業者に再度検証を依頼した上で設計金額を算定しており、金額の妥当性は担保されていると認識しております。

○高橋委員

なぜ、当初の設計の段階で変圧器が受変電設備内に収まらないと分からず、今になって変更が必要となったのか疑問に思います。

●松本教育総務課長

市も受注者も把握できず、受変電設備のメーカーが見るまでは分からなかったというのが事実で、他の入札参加業者からも特に質問や疑問は出ておりませんでした。

本件のようなケースは他の工事においても想定されることであるため、今後検証していかなければならないと考えております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

[教育長が臨時会閉会の宣言をする]

会議終了。